

キャラクター名 ファビオラ=エレメーク	プレイヤー名
------------------------	--------

種族	人間	種族特徴	剣の加護/運命変転		
生まれ	神官	性別	女性	年齢	19
冒険者Lv	15	経歴	予知夢を見たことがある		
経験点	0		大怪我をしたことがある 田舎で育った		

能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
器用度	8		8	21	3
敏捷度	11		11	27	4
筋力	6		15	27	4
生命力	4		21	31	5
知力	11		37	58 + 2	10
精神力	12		28	50	8

技能	Lv.	技能	Lv.	技能	Lv.	技能	Lv.
ソーサラー	1						
コンジャラー	11						
プリースト/キルヒア	15						
セージ	15						

戦闘特技	
ルーンマスター	IB34p
鋭い目	2120p
弱点看破	2121p
マナセーブ	2123p
マナ耐性	3144p
賢人の知恵	3142p
魔法拡大/数	IB39p
ダブルキャスト	IB37p
クリティカルキャスト	IB36p
武器習熟A/スタッフ	IB31p
魔法拡大/確実化	IB38p
武器習熟S/スタッフ	IB31p
武器の達人	IB31p
魔晶石の達人	IB32p
	p
	p
	p
	p
	p
	p

技能	基本レベル	基本命中力	基本回避力	基本ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		必要値		
ランク	筋力	回避力	防護点	
	7		3	
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				
回避技能			合計値	0 3

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
メイガス	2H	14	1	2d+ 1	12	3	44										
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP	魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
3 _m	27 _m	81 _m	2d+	0 3	76	真語魔法	1	11			
						操霊魔法	11	21			
						深智魔法	1	21			
						神聖魔法	15	25			

装備品	説明
頭 女神のヴェール	
耳 キルヒアの聖印	
顔 ひらめき眼鏡	見識・探索に+1
首 祈りのアミュレット	回復に+1
背中 インテリアニマルサック	探索・魔物知識・危険感知・畏感知+1
右手 知力の腕輪	
腰 血晶石の腹帯1	ダメージを受けると1/10がMPに
足 軽業のブーツ	
その他(帽子/ディブレッサー)	魔物知識に+1 首から下げてる感じで

装備品	説明
左手 光魔の印	ティルカンドル秘伝使用可能

その他メモ	自動失敗チェック
アシュラウト出身の女性	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑤
彼女は幼いころにある夢を見た。それは遠い地で一人の青年のもとと畜産とともに戦うという冒険譚だった。しかし人から忘れられたアシュラウトではそんなこと起こるわけもなく、彼女は日長一日合戦だったり神話だったりの本を読み漁っていた。知識こそが彼女のよりどころであった。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑩
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑮
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑳
が、事態は彼女が14歳の時に急変する	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉕
外からアシュラウトに人が現れ、交流が始まったのだ。彼女はそれを天啓だと思った。あの予知夢は実際にあるのだと。彼女は思った。知りたい。あの場面までの物語を、知りたい、今まで籠の中だけだった世界の全貌を、知りたい、すべてのことを！！	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉚
彼女は流れに身を任せるように、妹分であるルチアにだけ告げアシュラウトを出奔、キルヒア神官らしく知るための旅はこうした始まった。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑤

